

# エコアクション21 環境経営レポート

2020年度 第13期

(対象期間：2020年3月1日~2021年2月28日)



株式会社 三友金属

〒811-2221 福岡県糟屋郡須恵町旅石 45-2

TEL.092-937-7700

FAX.092-937-7701

2021年 3月 5日 発行

# 目次

1. 組織の概要	1
2. エコアクション 21 の対象範囲	1
3. 環境経営方針	2
4. エコアクション 21 実施体制	3
5. 環境経営目標	
(1)二酸化炭素排出量のエネルギー別・サイト別排出構造	4
(2)環境経営目標	5
6. 環境経営計画	6
7. 環境経営目標の実施結果とその評価	
(1)環境経営目標の達成状況	7
①二酸化炭素排出量の実績（月毎）	8
②二酸化炭素排出量の実績（経年）	10
(2)各項目の経年変化	
①廃棄物排出量の実績	13
②水使用量の実績	15
③グリーン購入推進の実績	16
④化学物質の適正使用・適正管理	16
⑤環境に配慮した自社製品の販売・拡大	17
8. 環境経営計画の取組結果とその評価	18
9. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	19
10. その他の環境活動	
(1)太陽光発電	21
(2)緊急避難訓練	23
11. 環境関連法規等の遵守結果	24
12. 代表者による全体評価と見直しの結果	24

## 1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 三友金属 代表者 遠山 貴広

(2) 所在地

本社・工場 〒811-2221 福岡県糟屋郡須恵町旅石 45-2

緑栄（造園事業部） 〒811-2221 福岡県糟屋郡須恵町 41-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部 古賀 裕子 TEL. 092-937-7700 FAX. 092-937-7701

担当者 総務部 岩下 政盛 Mail:metal@sanyukinzoku.co.jp

(4) 事業内容

- ・建築資材用スチール、ステンレス、アルミ製品の設計、製作及び販売
- ・建築工事・屋根工事・鋼構造物工事・板金工事・内装仕上工事・建具工事
- ・サイン工事（看板サイン設計・施工）・電気工事・造園工事

(5) 事業の規模

売上額 2020年度（第13期） 8億円

区分	本社	工場	緑栄（造園事業部）	合計
従業員	22名	10名	0名	32名
延べ床面積	77 m <sup>2</sup>	865 m <sup>2</sup>	66 m <sup>2</sup>	1,008 m <sup>2</sup>

(6) 事業年度 3月～翌年2月

(7) 法人設立年月日 2008年3月

(8) 資本金 1千万円

## 2. エコアクション21の対象範囲

エコアクション21の対象範囲は、以下のとおりです。

(1) 対象組織 株式会社 三友金属

本社・工場

緑栄（造園事業部）

(2) 対象活動

- ・建築資材用スチール、ステンレス、アルミ製品の設計、製作及び販売
- ・建築工事・屋根工事・鋼構造物工事・板金工事・内装仕上工事・建具工事
- ・サイン工事（看板サイン設計・施工）・電気工事・造園工事

(3) 対象外組織 なし（全組織、全活動を対象とする）

### 3. 環境経営方針

#### 基本理念

株式会社 三友金属は、すべての事業活動、製品から生じる環境への影響を的確に捉え、地球環境との調和・共生を目指します。

また、地球温暖化問題は、次世代にも及ぶ長期的で人類共通の問題であることを充分に認識し、社員一同で未来につながる地球環境づくりに取り組みます。

#### 行動指針

当社では環境経営システムを構築運用し、特に以下の事項について重点的に取り組み継続的改善に努めます。

1. 省エネに努め、二酸化炭素排出量を削減します。
2. 廃棄物排出量の削減とリサイクルに努めます。
3. 節水に努め、水資源の保全に努めます。
4. グリーン購入に努めます。
5. 化学物質を適正に使用・管理します。
6. 環境に配慮した製造、施工に努めます。
7. 当社に適用される環境に関する法規制等を遵守します。
8. 環境への取り組みは、毎年環境経営レポートに取りまとめ、広く外部にも公表します。

制定日 2016年7月29日

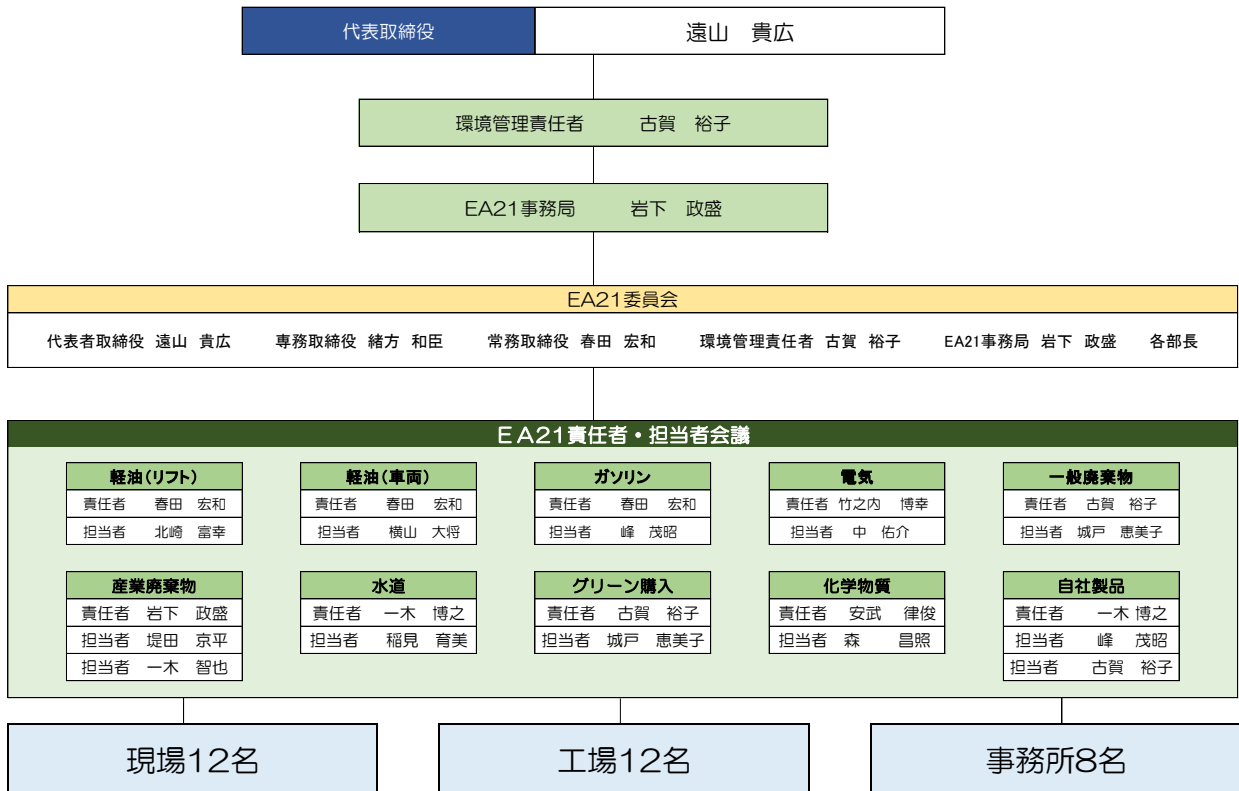


 株式会社 三友金属

代表取締役 遠山 貴広

# 4. EA21 実施体制

第13期  
2020年度・IAアクション21実施体制



**環境経営システム 役割・責任・権限表**

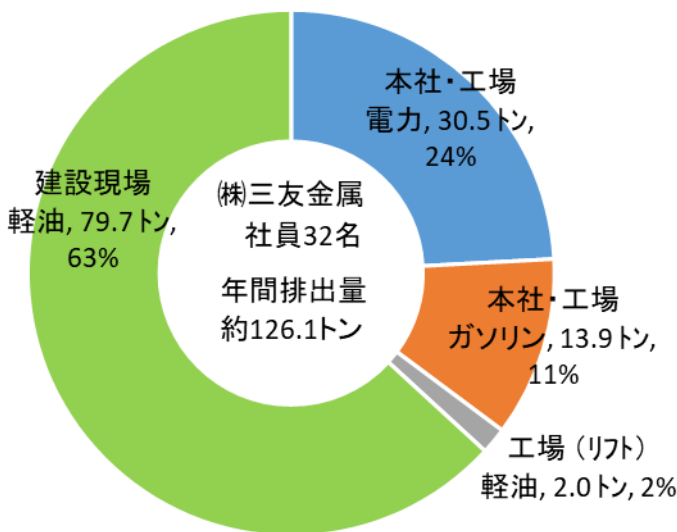
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営に関する責任と権限を持つ。</li> <li>・ 環境管理責任者を任命する。</li> <li>・ 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知する。</li> <li>・ 環境経営目標・環境経営計画書・環境レポートを承認する。</li> <li>・ 代表者による全体の評価と見直しを実施する。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営システムの構築、実施、管理をする。</li> <li>・ 環境関連法規等の取りまとめ表を承認する。</li> <li>・ 毎年環境経営目標・環境経営計画書を作成する。</li> <li>・ 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告する。</li> <li>・ 環境経営レポートの確認をする。</li> </ul>
EA21環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境管理責任者を補佐し、EA21文書及び記録類、及び基礎データの作成・維持・集計・管理を行う。</li> <li>・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口として情報の収集と伝達を行う。</li> </ul>
EA21委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3ヶ月に1回開催し、取組状況を確認するとともに、内容について審議し問題点があれば、必要な是正措置の内容を決定する。</li> </ul>
EA21責任者・担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の実施状況を確認する。</li> <li>・ 建設工事における環境活動を推進する。</li> <li>・ 自部門に関連する法規制等を遵守する。</li> <li>・ EA21委員会開催前に開催し、取組状況を確認するとともに、各部門の実施評価を行い問題点があれば、必要な是正処理の話し合いを行い、EA21委員会に報告をする。</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚する。</li> <li>・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する。</li> <li>・ 問題点をEA21責任者・担当者会議に投げかける。</li> </ul>

## 5. 環境経営目標

### (1) 二酸化炭素排出量のエネルギー別・サイト別排出構造

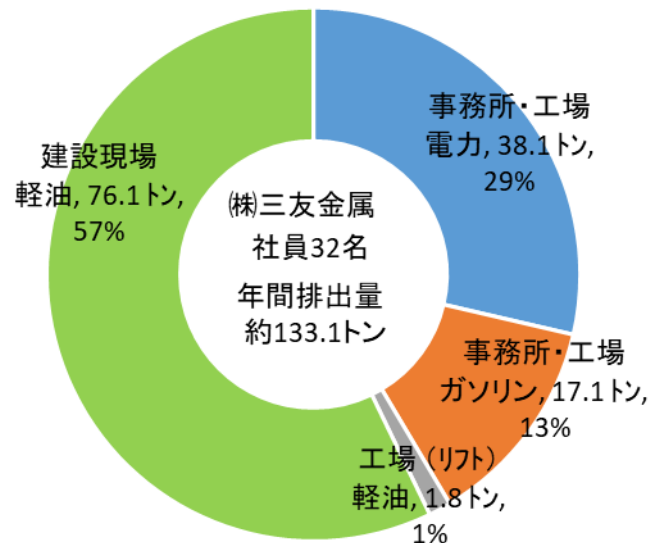
- ・弊社の二酸化炭素排出量を用途別でグラフ化すると次のようになりました。
  - ・毎年同じような割合ですが、主に二酸化炭素が排出されているのは、建設現場の移動手段で使用する軽油です。来期は、ここの削減に重点を置きたいと思います。
  - ・2019年度と比べると、建設現場での排出量は約5%削減されましたが、事務所・工場の電力は約5%増加しました。
- 2020年度は新型コロナウイルス対策の影響で電気代が増加した事が原因かと思われます。
- ・現場の軽油使用については少しずつですが減少し、社員の環境意識が高まってきた結果と思われる、次年度も引き続き、徹底して周知していきます。

2019年度 二酸化炭素排出量 [トン]



社員一人当たりの二酸化炭素年間排出量 約 3.84トン

2020年度 二酸化炭素排出量 [トン]



社員一人当たりの二酸化炭素年間排出量 約 4.1トン



## (2) 環境経営目標

・環境経営目標は、以下の6項目を設定し、2015年度を基準とし、サイト区分を（事務所・工場）（建設現場）、（全社）と分けて単年度目標、中長期目標を設定しています。

年度：3月～翌年2月

環境目標	サイト区分	単位	2015年度 基準年	中長期目標					
				単年度目標	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
二酸化炭素排出量の削減	事務所・工場	kg-CO <sub>2</sub>	36,918	36,548 (△1%)	36,179 (△2%)	35,810 (△3%)	35,441 (△4%)	35,072 (△5%)	
	建設現場	kg-CO <sub>2</sub>	70,589	69,883 (△1%)	69,177 (△2%)	68,471 (△3%)	67,765 (△4%)	67,059 (△5%)	
	全社合計	kg-CO <sub>2</sub>	107,507	106,431	105,356	104,281	103,206	102,131	
1	(1)軽油使用量の削減	工場	L	696	689 (△1%)	683 (△2%)	675 (△3%)	668 (△4%)	661 (△5%)
		建設現場	L	26,898	26,629 (△1%)	26,360 (△2%)	26,091 (△3%)	25,822 (△4%)	25,531 (△5%)
	(2)カーボン使用量の削減	事務所・工場	L	5,369	5,315 (△1%)	5,262 (△2%)	5,207 (△3%)	5,154 (△4%)	5,100 (△5%)
	(3)電気使用量の削減	事務所・工場	kWh	63,195	62,563 (△1%)	61,931 (△2%)	61,299 (△3%)	60,667 (△4%)	60,035 (△5%)
廃棄物排出量の削減									
2	(1)一般廃棄物排出量の削減 (その他可燃ごみ)	事務所・工場	kg	不明	2,079	2,058 (△1%)	2,037 (△2%)	2,017 (△3%)	1,996 (△4%)
	(2)産業廃棄物の リサイクル率向上	工場 建設現場	%	84	85	85	85	85	85
3	水使用量の削減	事務所・工場	m <sup>3</sup>	300	297 (△1%)	294 (△2%)	291 (△3%)	288 (△4%)	285 (△5%)
4	グリーン購入の推進 (購入金額の割合)	事務所	%	不明	36	37	37	37	37
5	化学物質の 適正使用・適正管理	工場	kg	288	適正使用・適正管理に努めます				
6	環境に配慮した 自社製品の販売・拡大	事務所・工場	受注件数	175	177	179	181	182	185

備考) ①二酸化炭素排出量計算における購入電力の排出係数は、(株)F-POWERの2015年度調整後

排出係数(0.358kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いた。

②( )は基準年に対する削減率を示す。

③緑色は事務所・工場を含む。

## 6. 環境経営計画

・環境経営目標達成のために、以下の具体的活動項目を定め、全社員で取り組みました。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	軽油使用量の削減	事務所・工場	1	急発進・急加速を行わない。
			1	アイドリングストップ手順を決め、実行する。
		建設現場	2	急発進・急加速を行わない。
			3	タイヤの空気圧を定期的に確認する。
(2)	ガソリン使用量の削減	事務所・工場	1	アイドリングストップ手順を決め、実行する。
			2	急発進・急加速を行わない。
			3	タイヤの空気圧を定期的に確認する。
(3)	電気使用量の削減	事務所・工場	1	室内温度計を設置し、冷房時25～28度、暖房時24～26度を目安にエアコン設定温度を調節する。
			2	帰社時は、パソコンは主電源を切り、プリンターは省エネモードにする。
			3	休憩室やトイレなどの電気を使用時のみ点灯する。
			4	機械を使用していない時は、主電源を切る。

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	一般廃棄物排出量の削減 (その他可燃ごみ)	事務所・工場	1	印刷物を作成する場合は、その部数が必要最小限の量になるように考慮し、残部がでないように配慮する。
			2	封筒やダンボールは資源ゴミ置き場、資源原価率を向上させ排出時には、重量を計測する。
			3	両面印刷や裏紙利用で紙使用量を削減し、排出時には分別排出を行い、ペーパーリサイクル率を高める。
(2)	産業廃棄物のリサイクル率向上 (リサイクル率85%)	全社	1	現場での産業廃棄物分別作業を協力会社を含めて徹底し、混合廃棄物ゼロを目指す。
			2	収集時での分別の確認と報告を徹底する。

### 3. 水使用量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	水使用量の削減	事務所・工場	1	水の使用場所には節水シールを貼り、節水に心がける。
			2	ホースの先にストッパーを取り付け、社用車の洗車の際は、水を必要最小限に使用する。

### 4. グリーン購入の推進

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	グリーン購入の推進	事務所・工場	1	エコ商品の対象商品を調査し、エコ商品への切り替え。
			2	エコ商品の購入金額を記録。

### 5. 化学物質の適正使用・適正管理

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	化学物質の適正使用と適正管理	事務所・工場	1	化学物質の適正使用・適正管理のため、購入量を記録する。
			2	使用者に対してSDSの使用上の注意を厳守させる。

### 6. 環境に配慮した自社製品の販売・拡大

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	環境に配慮した自社製品の販売・拡大	事務所・工場	1	ホームページの商品紹介を拡充させる。
			2	営業先を開拓していく。



## 7. 環境経営目標の実施結果とその評価

### (1) 環境経営目標の達成状況

- ・2020年度における環境経営目標の達成状況は以下のとおりです。
- ・売上の影響が出やすい二酸化炭素排出量の目標達成判定に当たっては基準年と当該年の売上比率（1.46）で目標値を補正して、実施しました。
- ・その結果、二酸化炭素排出量の削減目標は、達成となりました。
- ・水使用量のみが、目標未達成となりました。

環境目標	サイト区分	単位	基準年	2020年度 (2020年3月～2021年2月)		目標 達成率	目標 達成判定
			2015年度 (2015.3～2016.2) 実績値	目標値	実績値		
1. 二酸化炭素排出量の削減	事務所・工場	kg-CO <sub>2</sub>	36,918	35,072	56,833	62%	×
	建設現場	kg-CO <sub>2</sub>	70,589	67,059	74,773	90%	×
	全社合計	kg-CO <sub>2</sub>	107,507	102,131	131,606	78%	×
(1) 軽油使用量の削減	工場	L	696	661	696	95%	△
	建設現場	L	26,898	25,531	28,982	88%	×
(2) ガソリン使用量の削減	事務所・工場	L	5,369	5,100	7,368	69%	×
(3) 電気使用量の削減	事務所・工場	kWh	63,195	60,035	96,690	62%	×
2. 廃棄物排出量の削減							
(1) 一般廃棄物排出量の削減（その他可燃ごみ）	事務所・工場	kg	不明	1,996	1,673	119%	○
(2) 産業廃棄物のリサイクル率向上	全社	%	84	85	89	105%	○
3 水使用量の削減	事務所・工場	m <sup>3</sup>	300	285	309	92%	×
4 グリーン購入の推進（購入金額の割合）	事務所・工場	%	不明	37	61	165%	○
5 化学物質の適正使用・適正管理	工場	kg	288	化学物質の適正使用量・適正管理に努めます	化学物質の適正使用量・適正管理に努めました	-	○
6 環境に配慮した自社製品の販売・拡大	事務所・工場	件 (受注件数)	175	185	215	116%	○



**売上補正後** 目標値に”2020年度の売上/基準年の売上”(=1.46 10頁参照) を乗じて評価したもの

環境目標 (売上対比)	サイト区分	単位	基準年	2020年度 (2020年3月～2021年2月)		目標 達成率	目標 達成判定
			2015年度 (2015.3～2016.2) 実績値	目標値	実績値		
1. 二酸化炭素排出量の削減	事務所・工場	kg-CO <sub>2</sub>	36,918	51,205	56,833	90%	×
	建設現場	kg-CO <sub>2</sub>	70,589	97,906	74,773	131%	○
	全社合計	kg-CO <sub>2</sub>	107,507	149,111	131,606	113%	○
(1) 軽油使用量の削減	事務所・工場	L	696	965	696	139%	○
	建設現場	L	26,898	37,275	28,982	129%	○
(2) ガソリン使用量の削減	事務所・工場	L	5,369	7,446	7,368	101%	○
(3) 電気使用量の削減	事務所・工場	kWh	63,195	87,651	96,690	91%	×

備考) 二酸化炭素排出量計算における購入電力の排出係数は、(株)F-POWERの2015年度調整後排出係数 (0.358kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

・目標達成率の算定方法 削減目標の場合：目標値/実績値×100 [%]

増加目標の場合：実績値/目標値×100 [%]

・目標達成判定の区分定義：

○・・・目標達成率≧100%

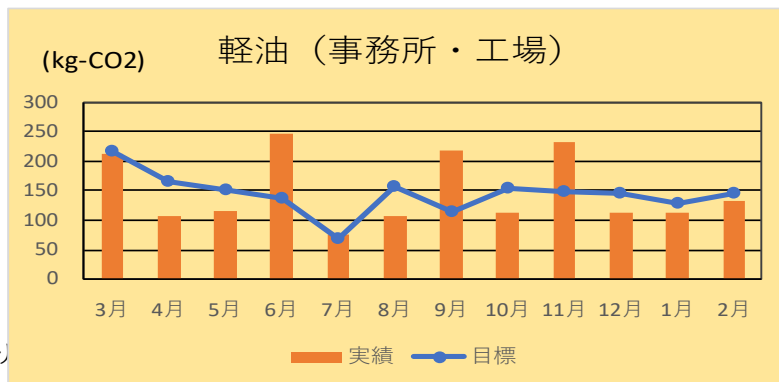
△・・・100%>目標達成率≧90%

×・・・目標達成率<90%

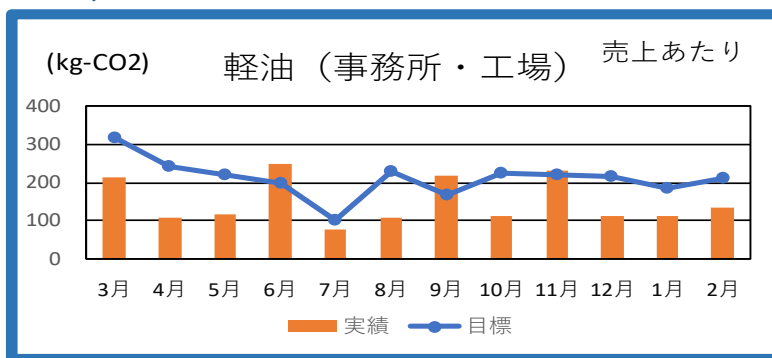
## ①二酸化炭素排出量の実績(月毎)

### A. 軽油（事務所・工場）

- ・事務所・工場での軽油使用は、工場のフォークリフトで使用しています。
- ・6月、9月、11月と突出しているように見えますが、突出した月の前後の使用量は低くなっていることから、月に150kg-CO<sub>2</sub>の排出量だと考えられ、売上あたりのグラフにすると目標は達成されています。

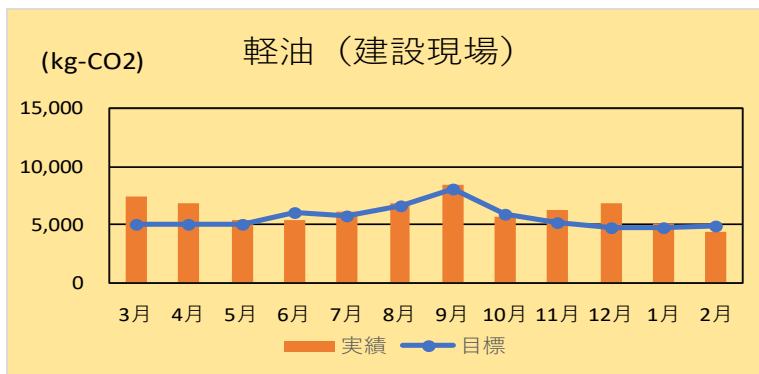


売上あたりにすると・・・

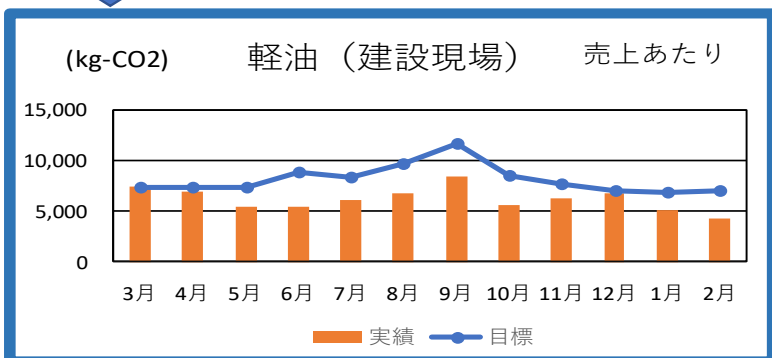


### B. 軽油（建設現場）

- ・ハイエース6台、トラック6台の軽油量です。
- ・遠方の現場が多く、どうしても車両の燃料を消費してしまいます。
- ・その中でも、渋滞時を避け移動したり最短距離の経路で移動したりと工夫をしています。
- ・売上あたりのグラフにすると目標は達成されています。

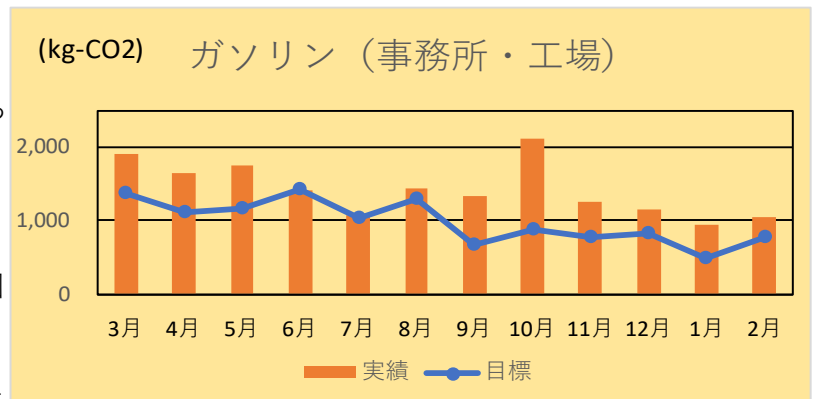


売上あたりにすると・・・

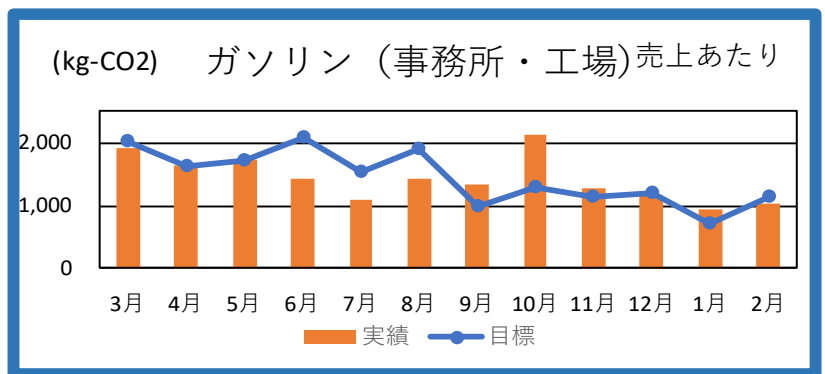


### C. ガソリン（事務所・工場）

- ・ 営業車のプリウス4台の燃料です。
- ・ 10月に1台減らし3台になったにも関わらず、10月の二酸化炭素排出量が、多くなっています。
- ・ これは、遠方に打合せに行ったのが原因と思われます。
- ・ 売上あたりにすると目標は、達成されています。

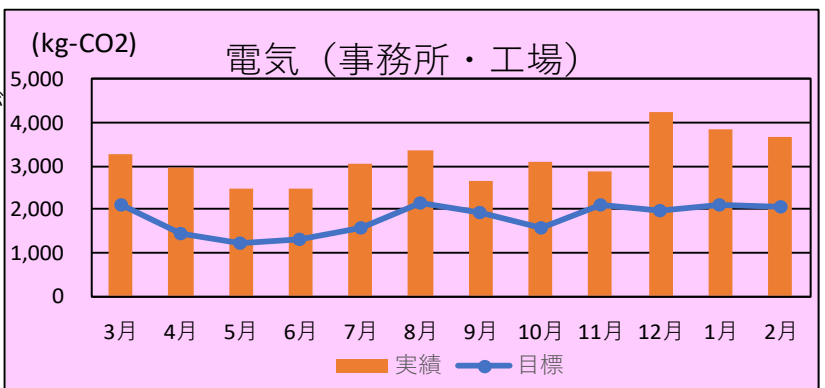


売上あたりにすると・・・

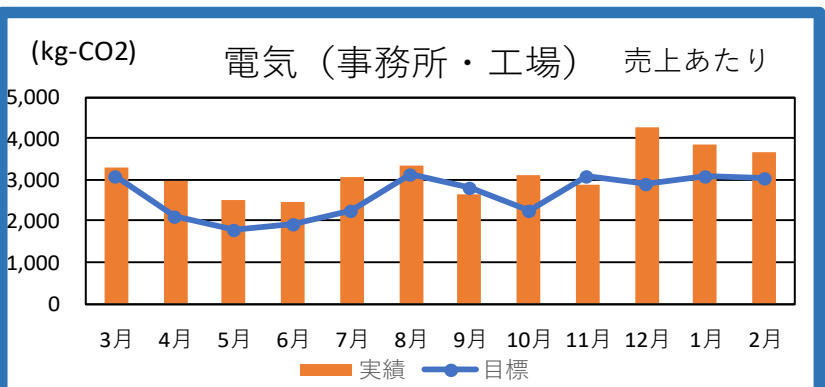


### D. 電気（事務所・工場）

- ・ 電気の使用量も、残業等の時間外労働が増えるため売上あたりにしています。
- ・ 基準年よりも機械設備が増えたことや新型コロナウイルス対策で空気清浄機等をフル稼働させていたことが、原因かと思われます。
- ・ Withコロナ+エコ活動を共に考えなくては・・・次年度の課題となりました。



売上あたりにすると・・・



## ②二酸化炭素排出量の実績（経年）

### A. 軽油使用量の削減（サイト：全体）

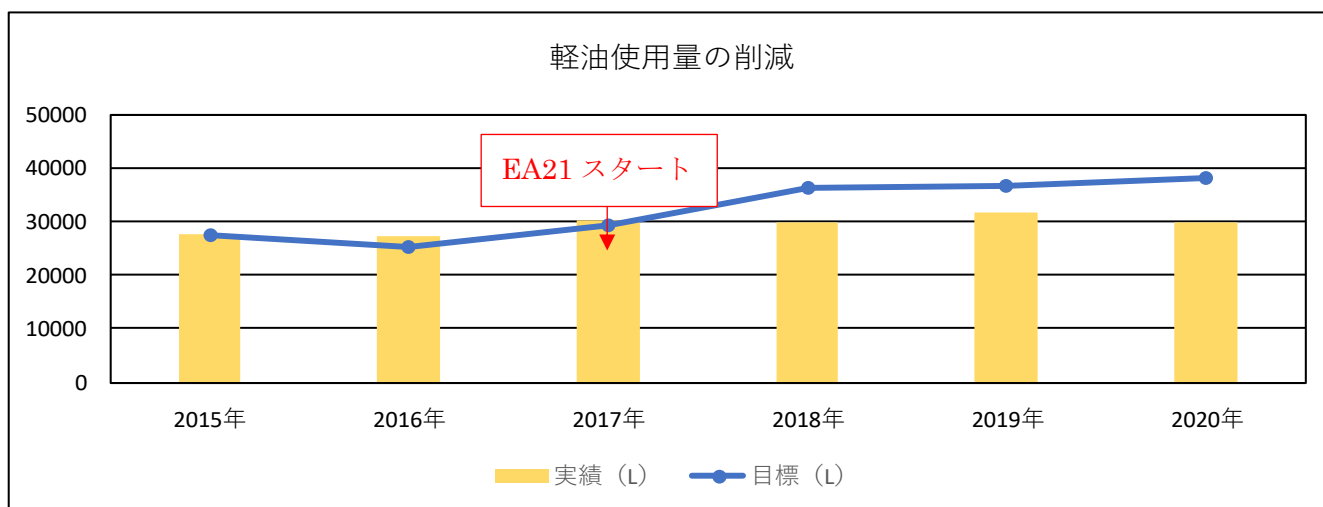
- ・事務所・工場での軽油使用はリフトの燃料です。
- ・フォークリフト運転技能講習を新たに3名受講してもらい、改めてアイドリングストップ及び急発進・急停止を行わないよう周知しました。
- ・引き続きアイドリングストップの警告を目立つ箇所に貼っています。



- ・建設現場での軽油使用は、ハイエース（6台）やトラック（5台）の燃料です。
- ・現場の場所などで大きく左右されますが、売上対比にすると目標は達成しています。
- ・引き続き、軽油使用量削減、及び経費削減のために、不要な荷物の削減・整理整頓や経路の工夫などで削減を心掛けていきます。

軽油の年間推移グラフ（売上対比）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
目標 (L)	27,594	25,128	29,203	36,403	36,820	38,240
実績 (L)	27,594	27,114	30,069	29,994	31,694	29,678

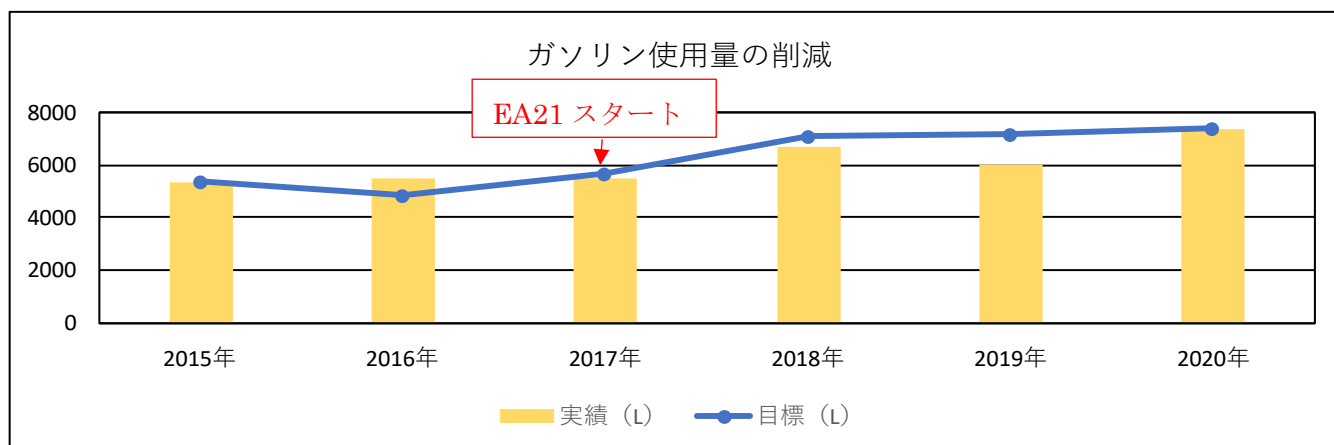


## B. ガソリン使用量の削減（サイト：事務所・工場）

- ・ガソリンにおいては、営業車（プリウス）4台の燃料です。
- ・10月に1台営業車を減らし、現在3台です。
- ・それにも関わらず、実績（L）が増えているので、売上対比だとしてももう少し、営業の打合せの回数を減らす等、営業の取組み方も改善しながらエコ活動していきたいと思えます。

ガソリンの年間推移グラフ（売上対比）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
目標（L）	5,369	4,889	5,681	7,081	7,164	7,447
実績（L）	5,369	5,530	5,519	6,711	6,004	7,368

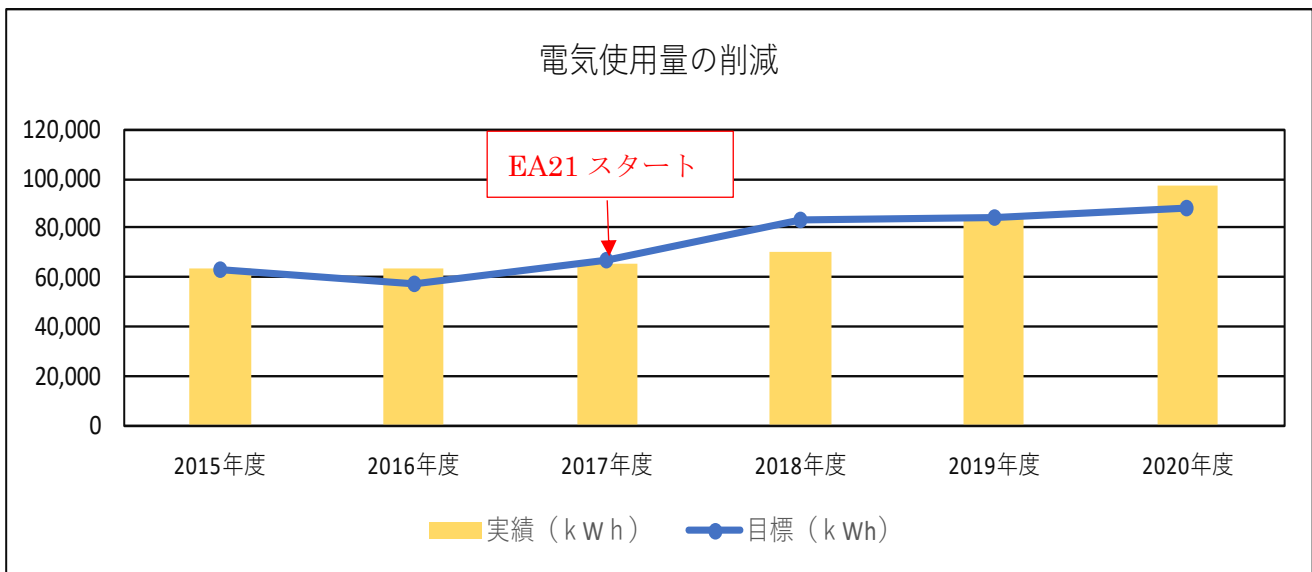


### C. 電気使用量の削減（サイト：全体）

- ・電気の使用量は、売上あたりにしても目標達成できていません。
- ・基準年より機械設備が増えたことや新型コロナウイルス対策のために、加湿空気清浄機を各場所に5台設置したことが影響していると思います。
- ・しかし、コロナ禍はしばらく続きそうですが、安心・安全な職場作りの為にも、目標値の見直し等対策を考えていきたいと思っています。

電気の年間推移グラフ（売上あたり）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標(kWh)	63,195	57,557	66,885	83,366	84,327	87,651
実績(kWh)	63,195	63,606	65,368	70,009	85,080	96,690



- ・引き続き、事務所や休憩室に温度計を設置し、温度設定を心掛けていきます。
- ・空気清浄機加湿器を使用している分、エアコンの使用を抑えたり工夫をしていきます。

## (2) 各項目の経年変化

### ① 廃棄物排出量の実績（サイト：全体）

#### A. 廃棄物排出量（一般廃棄物）

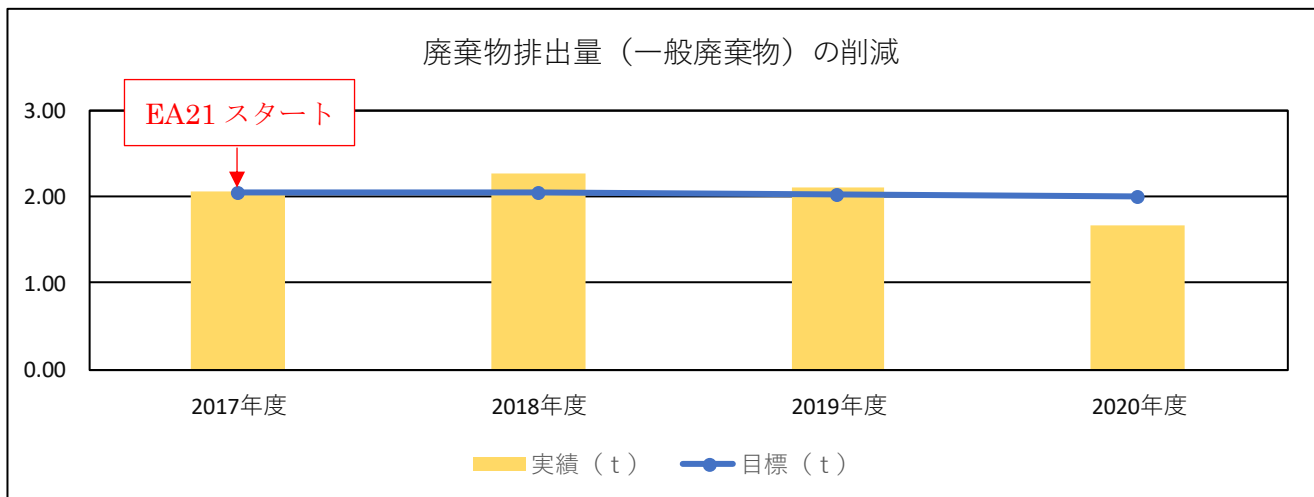
今年度は、一般廃棄物の排出量は目標を達成できました。

これは、社員皆さんの取組により、分別することが浸透してきた結果だと思えます。

引き続き、一般廃棄物の集計をし、さらに削減できるよう取り組みたいと思えます。

#### 廃棄物排出量（一般廃棄物）の年間推移グラフ

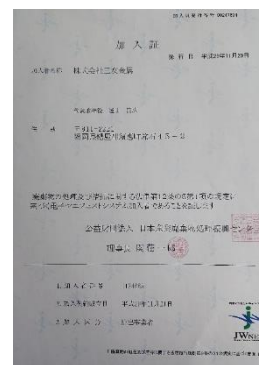
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標(t)		現状把握	2.06	2.04	2.02	2.00
実績(t)	不明	不明	2.06	2.26	2.12	1.67



2017年にエコアクションを始めた際に電子マニフェストを導入し、ペーパー管理より完全移行しました。

電子マニフェストにより

- ・事務処理の効率化
  - ・法令の遵守
  - ・データの透明性
- などのメリットがあります。

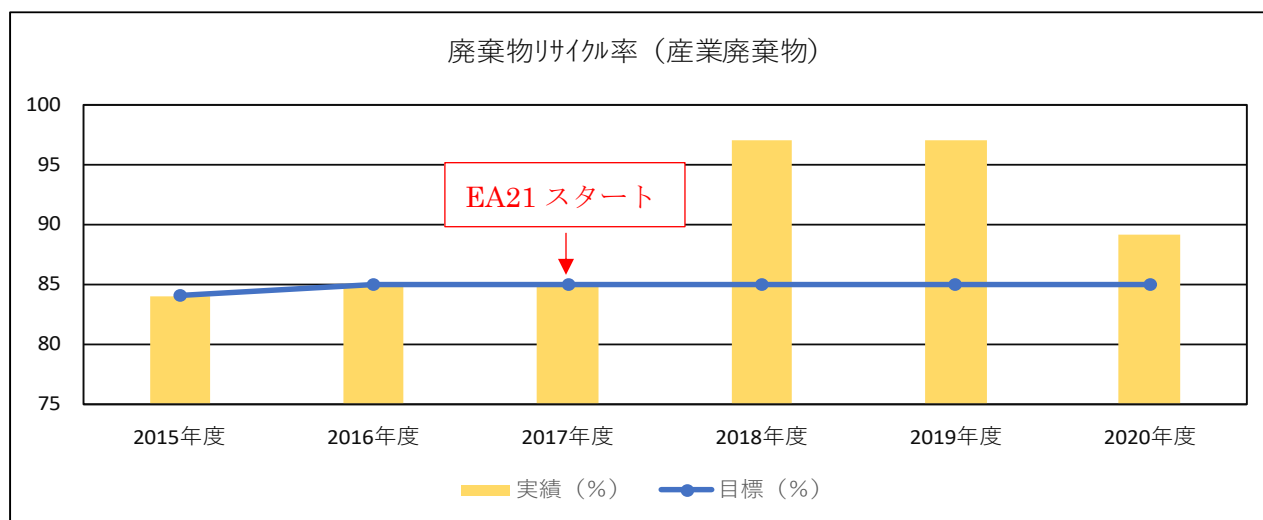


## B. 廃棄物排出量（産業廃棄物）

社員の皆さんの環境意識が高まり、産業廃棄物の仕分けが浸透してきており、リサイクル率が前年同様良い結果となっています。

### 廃棄物リサイクル率（産業廃棄物）の年間推移グラフ

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標 (%)	84	85	85	85	85	85
実績 (%)	84	85	85	97	97	89



**Reduce（排出抑制）**

**Reuse（再利用）**

**Recycle（再生利用）**

の3Rを心掛けていきます。

分別 = 整理整頓

- ・大きなゴミ分別表を掲げて分かりやすくしています。



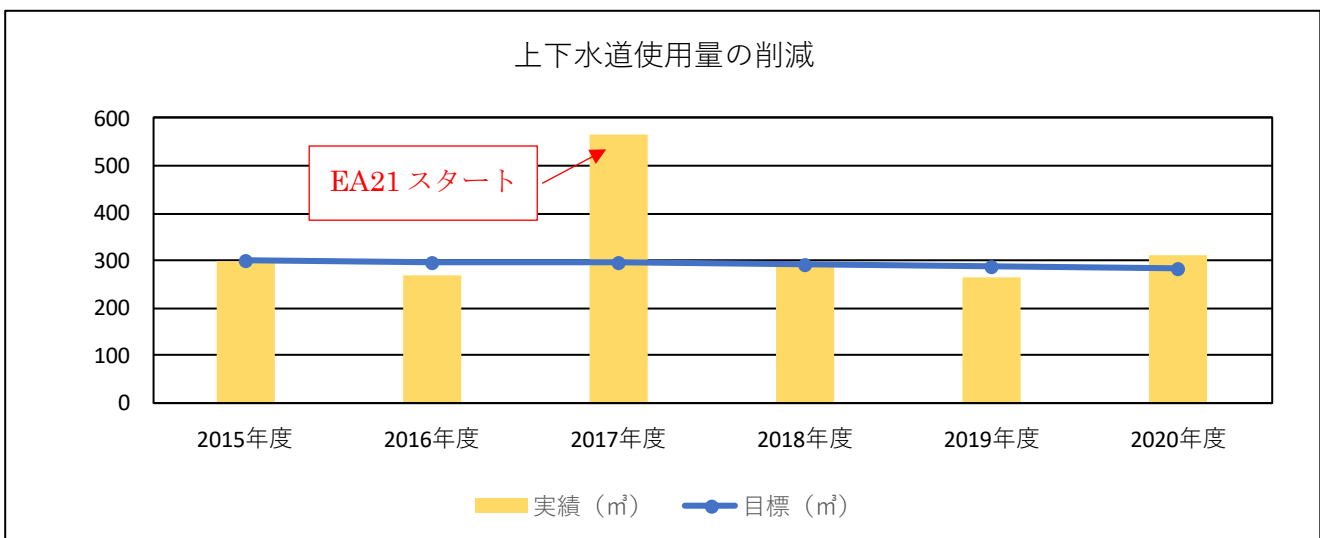


## ②水使用量の実績（サイト：事務所・工場）

- ・水道の使用量は、残念ながら目標達成できませんでした。
- ・日々の節水に心掛け、次年度は目標達成できるように取り組みます。
- ・2017年度のグラフが突出している原因は、普段使わない水道栓の漏れに気づかなかった為です。
- ・改めて、蛇口の閉め忘れなどないように周知しました。

上下水道使用量の年間推移グラフ

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標 (m <sup>3</sup> )	300	297	294	291	288	285
実績 (m <sup>3</sup> )	300	267	567	294	264	309



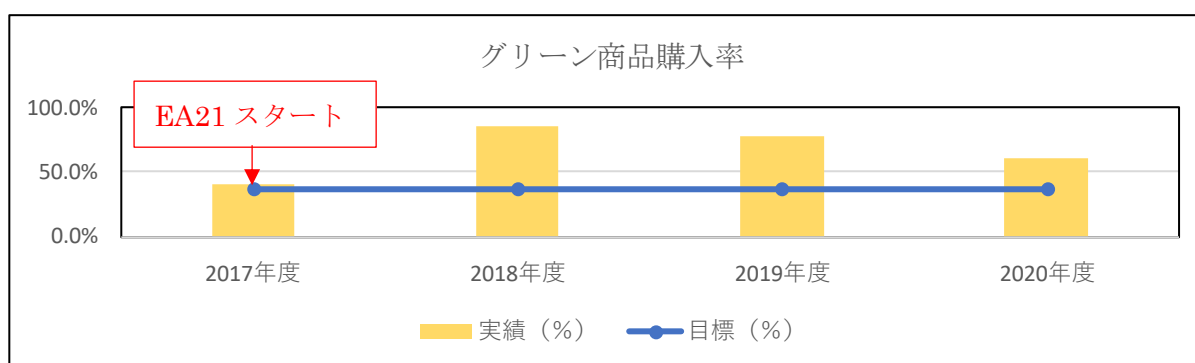
←水道メーター確認中

### ③ グリーン購入推進の実績（サイト：事務所・工場）

- ・ グリーン購入を始めた、2016年から徐々に増え始めたグリーン購入率ですが、商品購入率は、昨年よりは下がってしまいました。
- ・ 引き続き、グリーン商品を意識した購入を進めていこうと思います。

グリーン購入推進の年間推移グラフ

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標 (%)			37%	37%	37%	37%
実績 (%)		36.7%	40.0%	85.6%	77.2%	60.6%



### ④ 化学物質の適正使用・適正管理の実績（サイト：事務所・工場）

- ・ 製作段階で使用する化学物質を含む塗料の購入量を管理しています。
- ・ 使用量の把握が難しいため、使用する分だけ購入し、年間購入量を記録しています。
- 又、管理表に安全データシートを管理、使用上の注意など掲示し、安全対策を心掛けています。

化学物質の適正使用・適正管理

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
化学物質の適正使用・適正管理のため購入量を記録する		○	○	○	○	○
使用者に対してSDSの使用上の注意を厳守させる。		○	○	○	○	○

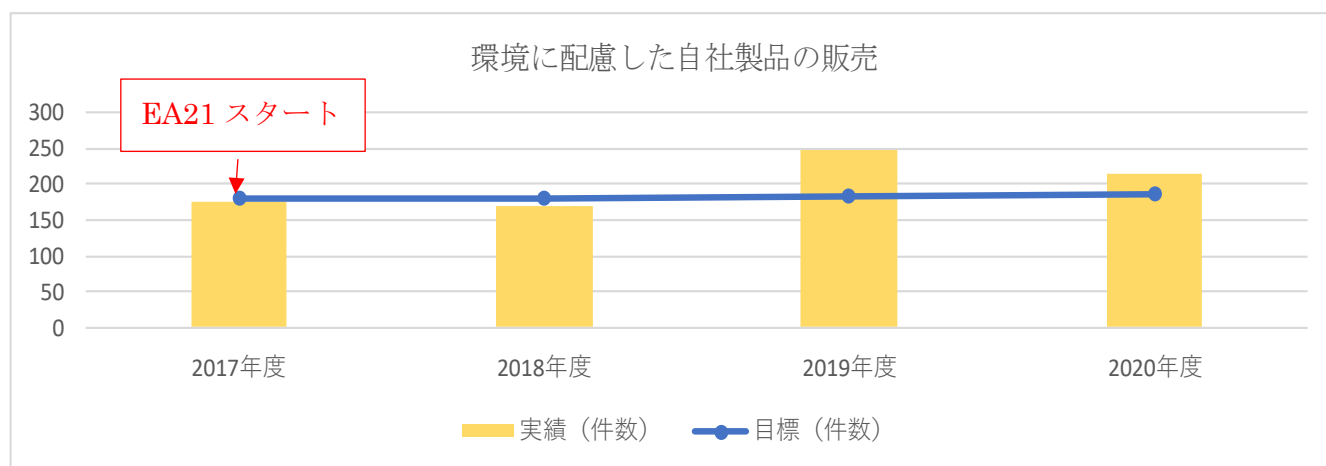


### ⑤環境に配慮した自社製品の販売・拡大の実績

- ・設計から製造、施工まで一貫性を持って請け負う弊社の強みを生かし、建築物の耐久性向上の為の提案などを行っています。
- ・また、地域環境に配慮した振動・騒音の軽減にも取組。現場では産廃0を目標とし、各現場で分別。5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の推進を行っています。

環境に配慮した自社製品の販売・拡大

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
目標（件数）	179	181	182	185
実績（件数）	175	171	247	215



エコアクションの次年度の取組を全体会議にて周知しました



2021年2月25日

## 8.環境経営計画の取組結果とその評価

環境経営計画の取組結果とその評価は以下のとおりです。

売上の影響が出やすい二酸化炭素排出量は、売上補正後の評価をしています。

その結果、電気使用量の削減は、目標達成に至りませんでした。

水使用量の削減においても、目標達成できませんでした。

従業員が増えたことが原因だと思われます。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) 軽油使用量の削減	事務所・工場	○	急発進・急加速を行わない。	○
	建設現場	○	アイドリングストップ手順を決め、実行する。	○
			急発進・急加速を行わない。 タイヤの空気圧を定期的に確認する。	○ △
(2) ガソリン使用量の削減	事務所・工場	○	アイドリングストップ手順を決め、実行する。	○
			急発進・急加速を行わない。	○
			タイヤの空気圧を定期的に確認する。	△
(3) 電気使用量の削減	事務所・工場	×	室内温度計を設置し、冷房時25～28度、暖房時24～26度を目安にエアコン設定温度を調節する。	△
			帰社時は、パソコンは主電源を切り、プリンターは省エネモードにする。	○
			休憩室やトイレなどの電気を使用時のみ点灯する。	○
			機械を使用していない時は、主電源を切る。	○

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) 一般廃棄物排出量の削減 (その他可燃ごみ)	事務所・工場	○	印刷物を作成する場合は、その部数が必要最小限の量になるように考慮し、残部がでないように配慮する。	○
			封筒やダンボールは資源ゴミ置き場、資源原価率を向上させ排出時には、重量を計測する。	○
			両面印刷や裏紙利用で紙使用量を削減し、排出時には分別排出を行い、ペーパーリサイクル率を高める。	○
(2) 産業廃棄物のリサイクル率向上 (リサイクル率85%)	工場 建設現場	○	現場での産業廃棄物分別作業を協力会社を含めて徹底し、混合廃棄物ゼロを目指す。	○
			収集時での分別の確認と報告を徹底する。	○

### 3. 水使用量の削減

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) 水使用量の削減	事務所・工場	×	水の使用場所には節水シールを貼り、節水に心がける。	○
			ホースの先にストッパーを取り付け、社用車の洗車の際は、水を必要最小限に使用する。	○

### 4. グリーン購入の推進

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) グリーン購入の推進	事務所	○	エコ商品の対象商品を調査し、エコ商品への切り替え。	○
			エコ商品の購入金額を記録。	○

### 5. 化学物質の適正使用・適正管理

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) 化学物質の適正使用 と適正管理	工場	○	化学物質の適正使用・適正管理のため、購入量を記録する。	○
			使用者に対してSDSの使用上の注意を厳守させる。	○

### 6. 環境に配慮した自社製品の販売・拡大

取組目標	サイト区分	目標達成状況	活動項目	取組判定
(1) 環境に配慮した 自社製品の販売・拡大	事務所・工場	○	ホームページの商品紹介を拡充させる。	○
			営業先を開拓していく。	○

## 9. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

・次年度の環境経営目標は今まで通り 6 項目を設定し、2020 年度実績値を基準として、サイト区分し、単年度、中長期の目標を設定しました。

・ただし、設計から製造、施工まで一貫性を持って工事を請け負う弊社では、二酸化炭素排出量が売上に大きく左右されるので二酸化炭素排出量の削減目標は、2020 年度の基準年の売上と各年の売上見込みの比率で補正し、設定しました。

$$\text{※二酸化炭素排出量削減目標} = \text{基準年実績値} \times \text{削減率} \times \text{売上補正} \left( \frac{\text{当該年の売上見込}}{\text{基準年の売上}} \right)$$

### 環境経営目標(2021年度・第14期)

環境経営目標	サイト区分	単位	2020年度 (2020.3~2021.2) 基準年	2021年度 (2021.3~2022.3)	2022年度 (2022.3~2023.4)	2023年度 (2023.3~2024.5)	2024年度 (2024.3~2025.6)	2025年度 (2025.3~2026.7)
※は売上増加倍数(社の事業計画に基づく)			基準	※ 1.06倍	※ 1.12倍	※ 1.18倍	※ 1.25倍	※ 1.31倍
1.二酸化炭素排出量の削減  ※売上高に影響される二酸化炭素の目標は売上あたりで設定 総量目標×(当該年売上実績/基準年売上実績)	事務所・工場	kg-CO <sub>2</sub>	56,833	59,641 (△1%)	62,386 (△2%)	65,071 (△3%)	68,242 (△4%)	70,802 (△5%)
	建設現場	kg-CO <sub>2</sub>	74,773	74,076 (△1%)	77,478 (△2%)	80,796 (△3%)	84,706 (△4%)	87,847 (△5%)
	全社合計	kg-CO <sub>2</sub>	131,606	133,717	139,864	145,867	152,948	158,649
(1)軽油使用量の削減	工場	L	696	730 (△1%)	764 (△2%)	797 (△3%)	835 (△4%)	866 (△5%)
	建設現場	L	29,892	30,414 (△1%)	31,811 (△2%)	33,173 (△3%)	34,778 (△4%)	36,068 (△5%)
(2)ガソリン使用量の削減	事務所・工場	L	7,368	7,732 (△1%)	8,087 (△2%)	8,433 (△3%)	8,842 (△4%)	9,169 (△5%)
(3)電気使用量の削減	事務所・工場	kWh	96,690	101,466 (△1%)	106,127 (△2%)	110,671 (△3%)	116,028 (△4%)	120,331 (△5%)
環境経営目標	サイト区分	単位	2020年度 (2020.3~2021.2) 基準年	2021年度 (2021.3~2022.3)	2022年度 (2022.3~2023.4)	2023年度 (2023.3~2024.5)	2024年度 (2024.3~2025.6)	2025年度 (2025.3~2026.7)
2.廃棄物排出量の削減								
(1)一般廃棄物排出量の削減 (その他可燃ごみ)	事務所・工場	t	1.67	1.65 (△1%)	1.64 (△2%)	1.62 (△3%)	1.60 (△4%)	1.59 (△5%)
(2)産業廃棄物のリサイクル率向上	工場 建設現場	%	83.9	85	85	85	85	85
3 水使用量の削減	事務所・工場	m <sup>3</sup>	309	306 (△1%)	303 (△2%)	300 (△3%)	297 (△4%)	294 (△5%)
4 グリーン購入の推進(購入金額の割合)	事務所	%	61.0	62	62	62	62	62
5 化学物質の適正使用・適正管理	工場	kg	適正使用・適正管理に努めます					
6 環境に配慮した自社製品の販売・拡大	事務所・工場	受注件数	215	217	219	222	224	226

備考) ・二酸化炭素排出量計算における購入電力の排出係数は、大和ハウス工業㈱の2019年度調整後排出係数(0.4kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いた。

・( )は基準年に対する削減率を示す。

・電気及び水の使用量は、メーターが事務所・工場と同一の為、「事務所・工場」で目標を設定した。

## 環境経営計画(2021年度・第14期)

次年度の環境経営計画は、以下のとおりで見直し点としては、電気使用量削減の④クールビズ、ウォームビズの実施、環境に配慮した自社製品の販売・拡大の①～④全てを変更しました。

### 1. 二酸化炭素排出量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	軽油使用量の削減	事務所・工場	1	急発進・急加速を行わない。
			建設現場	1
		建設現場	2	アイドリングストップ手順を決め、実行する。
			3	タイヤの空気圧を定期的に確認する。
(2)	ガソリン使用量の削減	事務所・工場	1	段取りの良い打合せにて、無駄な行動をしない。
			2	事前に最短距離を調べ、時間ロス、燃料ロスを減らす。
			3	タイヤの空気圧を定期的に確認する。
(3)	電気使用量の削減	事務所・工場	1	室温は「夏25～28度」「冬20～26度」の範囲で、適宜過剰にならないように努める。
			2	昼休み、残業時など不要な照明の消灯に努める。
			3	エアコンのフィルター掃除は毎年8月と12月に行う。
			4	クールビズ、ウォームビズの実施

### 2. 廃棄物排出量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	一般廃棄物排出量の削減 (その他可燃ごみ)	事務所・工場	1	分別の徹底によるゴミの減量。排出量の記録。
			2	社内資料の両面印刷、白黒印刷の推進。
(2)	産業廃棄物のリサイクル率向上 (リサイクル率85%)	工場 建設現場	1	現場での産業廃棄物分別作業を協力会社を含めて徹底し、混合廃棄物ゼロを目指す。
			2	収集時での分別の確認と報告を徹底する。

### 3. 水使用量の削減

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	水使用量の削減	事務所・工場	1	水の使用場所には節水シールを貼り、節水に心がける。
			2	漏水の点検(毎月1回)

### 4. グリーン購入の推進

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	グリーン購入の推進	事務所	1	エコ商品の対象商品を積極的に取り入れる。
			2	エコ商品の購入金額を記録。

### 5. 化学物質の適正使用・適正管理

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	化学物質の適正使用 と適正管理	工場	1	各薬品を適切に管理し、使用する分だけ購入、使用も減らしていく。
			2	使用者に対してSDSの使用上の注意を厳守させる。

### 6. 環境に配慮した自社製品の販売・拡大

取組目標		サイト区分	活動項目	
(1)	環境に配慮した 自社製品の販売・拡大	事務所・工場 建設現場	1	工事要件で求められる資格を取得し、ミス減らす
			2	建築物の耐久性向上のための提案をする
			3	産廃を最小限に抑えるような設計、製造、施工をする。
			4	得意先満足度向上による受注機会の拡大

## 10. その他の環境活動

### (1) 太陽光パネルの設置

2013年11月に工場の広大な屋根を生かして、209枚の太陽光パネルを設置し、年間約39,461kWhの発電になっています。

- ・太陽光は無限のエネルギーであり、設置する事だけで発電できる事やCO2や有害物質を一切排出しない事です。
- ・弊社では、定期的に清掃を行い、発電を妨げないように努めています。



#### 太陽光設備の概要

連系する電力系統：高圧一般配電線（三相3線、6.6kV、60Hz）

発電設備の種類：太陽電池発電所

太陽電池容量：52.25kW

パワーコンディショナ容量：45kW（10kW×4台、5kW×1台）

（モジュール板 209枚 H1650 W992）

1枚あたり 250W出力

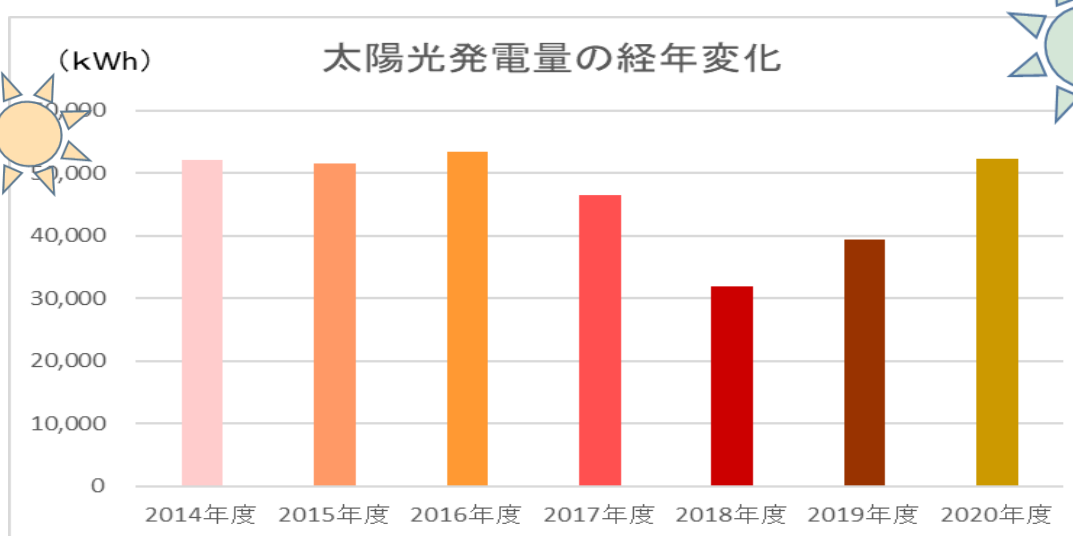
逆潮流の有無：逆潮流有り

設置年月日：2013年11月15日



## 太陽光発電量(kWh)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
3月	4,477	4,283	4,894	5,041	2,360	2,206	4,645
4月	5,390	5,792	4,907	5,177	3,135	3,131	5,200
5月	7,367	6,529	6,816	6,709	3,424	2,290	7,256
6月	5,438	5,055	5,702	6,086	3,600	3,632	5,407
7月	5,057	5,113	5,612	4,133	3,646	3,900	3,910
8月	4,114	6,030	7,131	5,323	4,739	4,892	5,334
9月	4,714	4,969	4,001	3,253	2,344	4,321	4,741
10月	4,706	4,648	3,099	2,469	2,358	3,864	4,442
11月	3,099	2,803	3,159	2,653	2,033	3,303	3,331
12月	1,872	1,688	2,198	1,553	989	2,236	2,182
1月	2,864	2,013	2,776	1,688	1,669	2,375	2,425
2月	2,974	2,724	3,132	2,473	1,641	3,311	3,395
合計	52,072	51,647	53,427	46,558	31,938	39,461	52,268



- ・持続性可能な社会を目指すうえで、化石燃料に頼らない再生可能エネルギーの太陽光発電は二酸化炭素削減において有効な取組です。
- ・また、世界的に見ても二酸化炭素を削減する取組は、国の政策としても取り組まれており、さらに意義のあるものだと感じています。

※2018年～2019年5月まで、太陽光発電の機器のトラブルに気づかず、発電量が落ちていましたが、2019年6月に修理を依頼し2020年度は初年度の発電量まで回復しています。



## (2) 緊急避難訓練

2021年2月4日に緊急避難訓練を行いました。

想定した緊急事態

工場トイレ付近からの火災

対応策

### 1.火災の対応策

#### ①必要な備品など

粉末消火器設置場所へ『消火器設備』と表記

#### ②緊急事態連絡

消防署119番への通報

### 2.具体的な対応策

①第一発見者は、直ちに付近にいる人に知らせると共に粉末消火器で初期消火活動を行う。

→第一発見者

②皆に火災を知らせ『緊急事態連絡』

消防署119番へ通報する。

→第一発見者及び近くにいる者

③全従業員は、初期消火可能と判断される場合は、消火器にて初期消火する。

→全従業員

④二次火災を防ぐ為、可能なら電源盤の電源を遮断する。不可能ならば避難する。

### 3.対応処置手順等

- ・避難場所は建物西側とし、人員の確認及びけが人の情報を報告する。

※外出先での火災等の災害に遭遇した場合は、避難終了後、事務所に所在と身の安全を報告する。



工場トイレ付近より出火と仮定  
初期消火活動にあたる



避難場所は事務所西側。  
点呼し、逃げ遅れた人がいないか確認。再度、人数確認。

2021年2月4日

## 11. 環境関連法規等の遵守結果

- ・2020年度（2020.3～2021.2）の事業活動で遵守すべき法令は以下のとおりで、遵守確認の結果、法令違反はありませんでした。
- ・また外部からの苦情や法令違反の指摘もありませんでした。

法令名称	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物（委託）	○
	産業廃棄物（排出責任者）	○
	情報処理センターへの登録・確認	○
フロン排出抑制法	簡易点検の実地	○
労働安全衛生法	健康診断の実施	○
地球温暖化対策推進法	事業者の責務	○
グリーン購入法	事業者及び国民の責務	○

備考) 遵守状況の判定 ○：遵守 ×：不順守 —：該当なし

## 12. 代表者による全体の評価と見直しの結果

5年目の取組となり、少しずつですが、有効に機能していると思われま

しかし、エコ活動を促進するだけでなく、経営のあらゆる場面においても、環境負荷の低減に努めなくてはなりません。

環境経営システムが有効に機能することで、持続可能な社会が構築され環境を考えた消費と生産市場が拡大し、経済と環境の好循環が生まれます。

全社員が、このように理解を深め、自ら取り組む姿勢になれば、社員と社の成長の期待ができます。



代表取締役 遠山 貴広